

33 診目

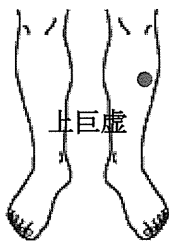
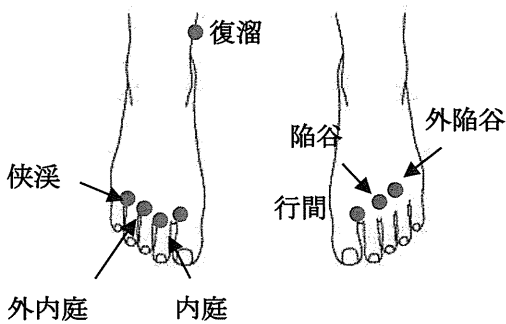
● カルテ

15 時、「お風呂行きます」入浴時、痛み NRS : 5 程度
レスキュー使用回数全 2 回

● 鍼灸

「なんか痛みの部位がさらに小さくなった気がします」
睡眠 : 21 時～6 時。ただし 11 時に一度覚醒。
便通 : 大量に出た。以前は 1 回/2～3 日だったものが、1 回/1 日～1 日半となってきた。
右大腿後面痛 VAS : 25mm→治療後 25mm
腹部膨満感 VAS23mm→治療後 15mm

治療部位 : <毫鍼>右復溜、右通谷、右侠溪、行間、左陷谷、左外陷谷、左上巨虚を使用した。



34 診目

● カルテ

レスキュー使用回数全 3 回

● 鍼灸

「明日、退院です。ちょっと不安だけど、帰ってみたいと分からない事もありますね」終始笑顔。
脈診 : 腎微弦、脾滑。

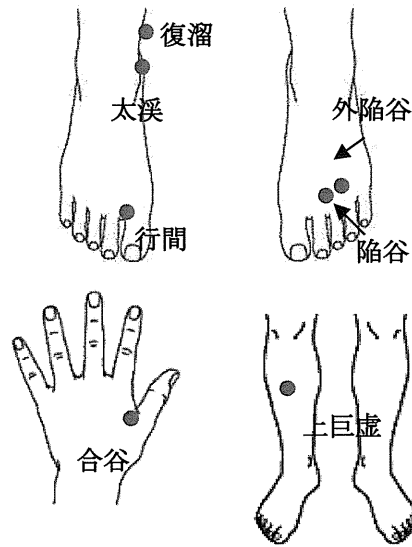
舌診 : 淡紅舌、薄白苔。

睡眠 : 23 時～6 時まで (中途覚醒 0 回)

右大腿後面痛 VAS : 23mm→治療後 10mm

腹部膨満感 VAS : 19mm→治療後 15mm

治療部位 : <毫鍼>右神門、左合谷、右上巨虚、右太溪、右行間、左陷谷、左外陷谷、<円皮鍼>左太溪、右合谷、左内関、右復溜を使用した。



【転帰】

鍼灸治療は全 34 回。最終鍼灸治療 1 日後に退院された。今後、週 1 回の化学療法に合わせて鍼灸治療を進めていく。

【まとめ】

本症例は右股関節にできた葉状腫瘍の痛みと腹部膨満感に対して鍼灸治療を介入した。

① 大腿後面痛 (図 2)

レスキュー使用は NRS : 6～7 の痛みとなった時、体動時の予防的にも使用されていた。鍼灸介入前半 4～5 回/日にて使用されていたが、中盤になり 2～4 回/日まで減少。15～18 診目まで化学療法介入であり、副作用である倦怠感、レスキュー使用回数も一時的に 7 回と増えたが

回数は数日後には戻った。そのため、刺激量を通常で行う事は出来なかったため、使用経穴をできる限り少なくし、鍼鍼など、より低刺激による治療を行った。

また、鍼灸介入前 NRS6~7 であり、強い痛みが起こる間隔は短かった。しかし、鍼灸治療の回数を重ねるたび、痛む間隔が広がり、痛みが自制内である状態の時間が長くなった。これらは患者コメントからも得られている。

疼痛部位もまた、以前は広範囲にわたり痛みを訴えていたが、退院時には限局した痛みになっていた(図 3)。

医療スタッフからは「退院が近付き気分的なものかもしれないが、レスキューの使用頻度が減っており、疼痛軽減があった」という評価となった。

②腹部膨満感(図 4)

鍼灸治療介入前は排ガス・排便するも、一時的に改善はするも、胸脇部が強く張った感じがあった。

鍼灸治療介入後からは治療前後からも膨満感は改善されていた。また、便秘が 2~3 日続くも、以前のような強い膨満感は消失している。また、鍼灸治療中から排ガスや、腸蠕動音があり、直後「こんな、すぐに張った感じが消えるものなんですね」と笑顔で答えられる事が多々見られた。

医療スタッフから「(経過とともに)膨満感の訴えはなく、患者本人も『してもらったら、楽なんです』と答えていた。また、鍼灸治療後に排便がある印象がある」という評価が得られた。

③総合

鍼灸治療介入中に化学療法もあり、一時的にカンジダによる口内炎が発症した。粘々とした唾液が「気持ち悪い」と訴えられたため、口腔ケアとの併用治療を行うと、次の日にはサラサラとした唾液となり、口内は早期改善となった。今回、評価をとれずにいたが、下腿浮腫も改善した。

医療スタッフからも「本人は自身の体調が悪くても、鍼灸治療を待っておられ、とても楽しみにされていた。待っているという事から本人は効果があり心地よかったんだと考える。『もう嫌だ』という言葉は聞いた事がなく、「先生にここを触ってもらったら気持ちいい」と看護師に教えてくるほどだった」というコメントが得られた。本症例は著効の認められた症例と言え、また、患者が治療を求めても、状態を見極め、刺激量の調整する経験が必要であったと感じた。

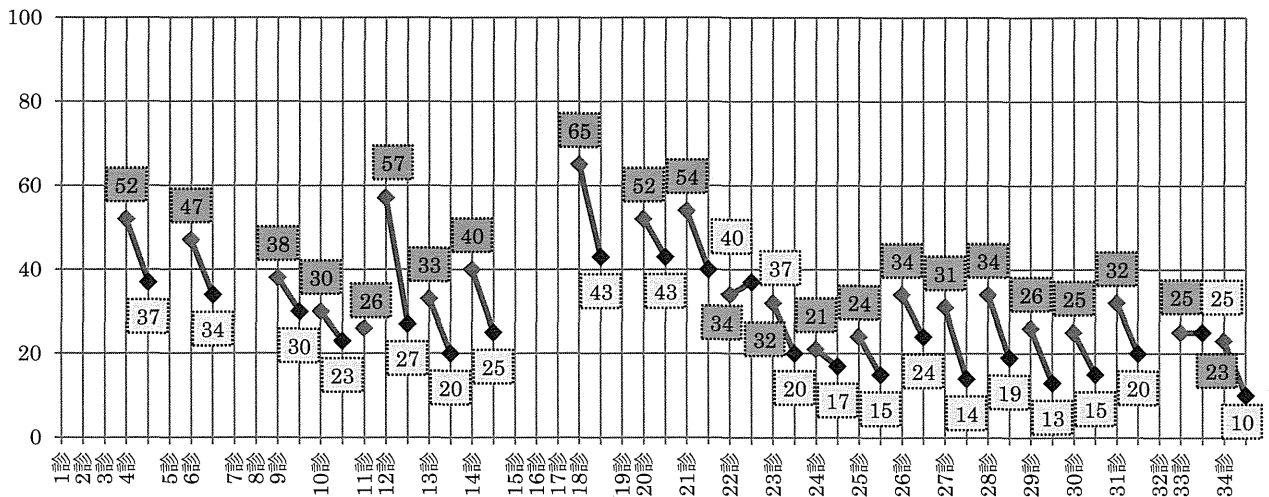


図 2. 右大腿後面痛の痛みスケール

赤印鍼灸治療前、青印鍼灸治療後を示す。赤印のみの時は、処置のため取れない場合があった。治療前後で軽減が認められるだけでなく、全体的に痛みは半減している事がわかる。また、15 診～17 診目は化学療法による倦怠感が強く聴取できなかった。

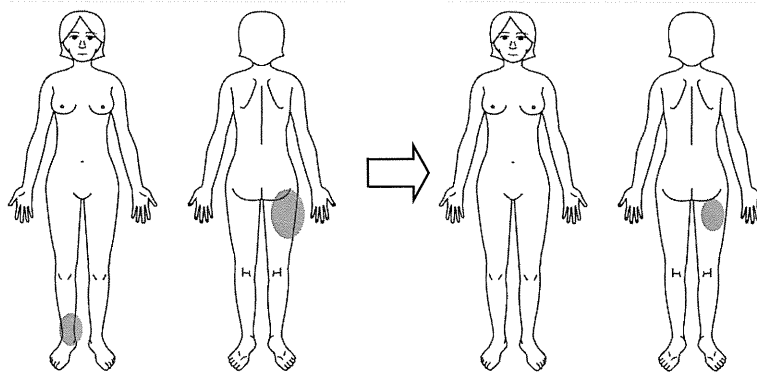


図 3. 疼痛部位

左：鍼灸治療介入前、右：鍼灸治療介入後退院前の状態を示した。

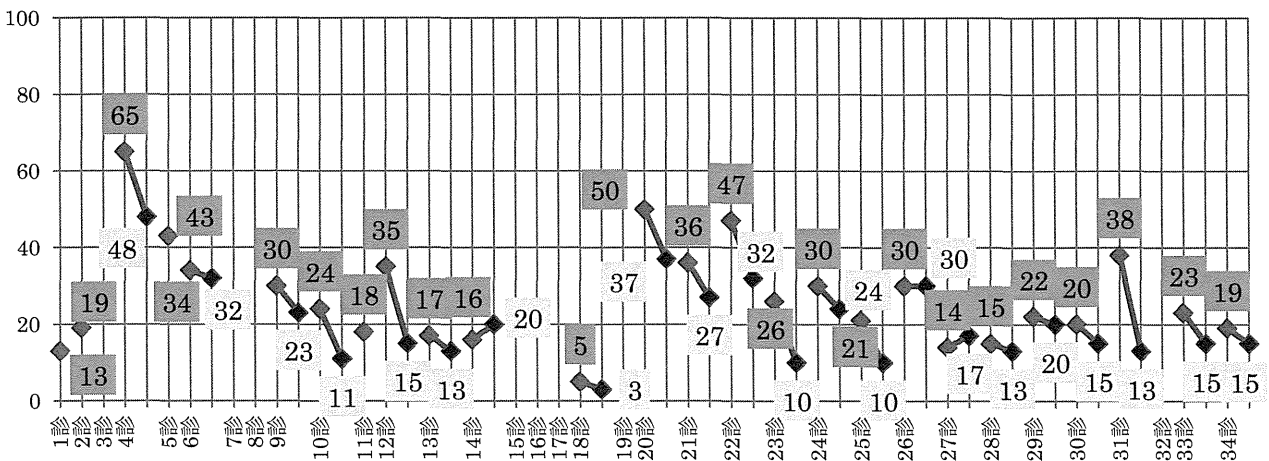


図 4. 腹部膨満感の VAS 評価

赤印鍼灸治療前、青印鍼灸治療後を示す。赤印のみの時は、処置や治療中に入眠したため取れない場合である。以前は 2 日排便されないだけでも強い膨満感があったが、治療介入後より、訴える事はなくなった。

【患者】56歳、男性

【既往歴】特記事項なし

【病態】進行性大腸癌

【ターミナル期】ターミナル前期

【現病歴】

進行性大腸癌にて化学療法中である。前回の化学療法退院後より、食欲不振があり、化学療法の副作用にて味覚障害が起こっている。また、昨日の昼より腹痛を自覚、徐々に痛みが増していくこともあり、受診した。オキシコドン 20 mg頓服使用するも軽快せず、腹部全体が張っている感じがある。固定された部位ではなく、数分間隔の周期性で腹部の全体に疼痛がある。化学療法の副作用である下痢を引き起こしており、腸蠕動痛を訴える為、止痢剤を使用した。排便がなくなると腹部張満感により別の痛みが起こっている。そのため、下痢便秘を常に繰り返している状態である。ペインコントロールにはモルヒネ 200mg/日、レスキューにはモルヒネ 0.8ml/h 早送りにて対応していた。

【鍼灸治療目的】

下痢と便秘を繰り返しているため、腸蠕動痛の完全な疼痛コントロールがされていないため、鍼灸治療介入となった。

【東洋医学的所見】

抗癌剤副作用による下痢と止痢剤による便秘を繰り返している。腸蠕動時に強い痛みがある。

脈診：脾滑、一息五至、左行間軟弱、中腕・滑肉門・天枢・関元軟弱。陽明経熱感あり。胸脇苦満。下痢、便秘を繰り返している状態。レスキュー使用後も、痛みの程度は、Visual Analogue Scale(以下VAS)=36mmであった。脾腎陽虚、肝鬱期待と診断した。

【弁証】脾腎陽虚

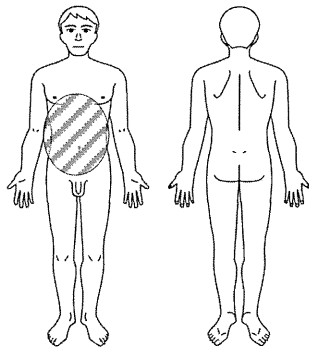
【鍼灸介入期間】94日間

【鍼灸治療回数】4回/週、47回

【転帰】逝去

【最終鍼灸治療日～転帰】4日間

【評価】VASまたは、VASが使用できない状況ではNumerical Rating Scale(以下:NRS)を使用していたが、鍼灸治療時はレスキュー使用後であることが多く、評価が取れなかったため、医療スタッフによる印象評価をカルテから抜粋し、採用した。



【鍼灸治療最終評価】

1)腸蠕動痛：やや有効

【治療経過】

4月2日

19:00 下痢が頻回に続いているが、おそらく化学療法の副作用ではないだろうか。本日より、ロペラミド塩酸塩内服開始となっている。以前、ブスコパンで軽減しているため定期服用にて様子を見ている。

19:30 今はNRS=7くらい。レスキューしたらNRS=4程度まで軽減

レスキュー使用：19回/日

4月3日

0:00 寝ていても、痛みで目が覚める。

11:00 食欲低下。

「朝から内服全くできていない。食事も全くとれていない。食欲なくなった」

16:30 日中排便なし。

下痢おさまっており、昨日よりレスキュー使用間隔が来てきている。

17:00 鍼灸治療1診目

レスキューを使用したので…今はあまり腹部の痛みはない
本日も下痢あり。腸蠕動時に強い痛みがある。

脈診：脾滑、一息五至

触診：左行間軟弱、中腕・滑肉門・天枢・関元軟弱、陽明経熱感、胸脇苦満。

下痢、便秘を繰り返している状態。

痛み：VAS=36mm→治療後：VAS=26mm

☆治療部位

<腧鍼>左行間、左内庭、左外内庭

<e-Q>中腕、滑肉門、天枢、関元

18:30 食欲あり(主5割、副8割)

レスキュー使用：17回/日

4月4日

0:30 寝息立てて入眠。

6:30 はあ。寝不足や。(前回のレスキュー使用から)

1時間半くらいたったかなあ。

15:00 鍼灸治療2診目(レスキュー13:40)

13:40にレスキュー使用して、トイレ行ったら下痢でチョコビと出ました。

脈診：脾滑、腎微弦

舌診：淡白、舌尖紅、紅点、舌下静脈怒張+

触診：右行間軟弱、左行間・左内庭・左外内庭圧痛、中腕、滑肉門、

関元、右天枢軟弱、関元圧痛

☆治療部位

<鍬鍼>左行間、左内庭、左外内庭

<e-Q>中脘、関元、滑肉門、天枢

<円皮鍼>右行間、左大都

23:30 NRS=9、レスキュー使用するもNRS=5

レスキュー使用：17回/日

4月5日

8:30 昨日、下痢しました。ぼちぼち食べられるようになった。
～右鎖骨化にポート留置～

15:30 鍼灸治療3診目

今日はちょっとしんどいんだよね。左大都の貼付のみ

☆治療部位

<円皮鍼>左大都

レスキュー使用：18回/日

4月6日

7:30 昨日は何ともなかったけど、今日は痛みます(ポート部位)
10:30 ちょっと食欲出てきたのでアイス買ってきました。痛いの
もレスキューしたら5分後には楽になっています。

13:30 昼はあんまり食べられなかった。
素麺は食べられたけど、便も昼から…そうだね、1回かな。
前ほどのひどさはないけど、水様便。下痢持続回数低下し
ているよう。

レスキュー使用：13回/日

4月7日

8:30 深夜、1～2時間おきにレスキューあり、夜間も頭数持続し
ており、熟眠感なし。
12:30 下痢した感じはないけど、その分、張った感じ。

レスキュー使用：18回/日

4月8日

15:30 レスキューをしてもらおうと、痛みはちょっとマシになるけ
ど、1時間しか持たんなあ。
レスキュー使用後の痛み：VAS=33mm程度

レスキュー使用：19回/日

4月9日

9:30 便は丸一日でてない。ガスは出ています。痛みはさつき使
ったからマシやけど、痛いです
13:00 ご飯は食べれたけど、やっぱりお腹痛い。
ご飯前に便だしたけど下痢やった。

15:30 鍼灸治療4診目(レスキュー15:20)

脈診：一息六至、滑

痛み：VAS=87mm→治療後：VAS=45mm

☆治療部位

<毫鍼>左大都

<e-Q>関元、天枢、滑肉門

<円皮鍼>左大都

レスキュー使用：19回/日

4月10日

6:00 レスキューお願い。便2回出た。下痢が。
7:00 気持ち空いたかな？痛み：VAS=61mm→レスキュー後：VAS=38mm
8:30 今朝排便あって、それ以降は腹の痛みは治まっています。
16:30 鍼灸治療5診目
投薬により下痢、便秘を繰り返している。
また、治療前後での評価はレスキューの使用時間に影響さ
れるため、印象評価のみで行う

☆治療部位

<毫鍼>左大都

<e-Q>関元、天枢、滑肉門

<円皮鍼>左大都

レスキュー使用：19回/日

4月11日

16:00 やっぱり(お腹が)動く怖いです。
16:30 鍼灸治療6診目
ん～たいです。下痢・水様便・・・
脈診：数(一息六至)、脾弦、肝滑

☆治療部位

<毫鍼>左行間

<e-Q>太白

<円皮鍼>大都

23:00 下痢二回、回数は減っている。
ロペラミド塩酸塩内服し、下痢便低下。
レスキュー使用：20回/日

4月12日

15:30 鍼灸治療7診目(レスキュー14:47)
痛みは落ち着いておりテレビを観覧している。水様便が
11:00かな？あった。便は出ました。
脈診：一息四～五至、脾滑
舌診：淡紅舌、薄白苔、舌下静脈怒張

☆治療部位

<e-Q+鍬鍼>中脘、滑肉門、天枢、関元

<円皮鍼>太白

レスキュー使用：18回/日

4月13日

8:00 下痢したので下痢止めください。ドバーッと出た。

9:30 痛みはまだチクチクしてるかな？

レスキュー使用：19回/日

4月14日

2:30 アーイタタタ… (NRS=9)

レスキュー使用：20回/日

4月15日

13:30 下痢していたところ、お腹痛い。1時間経ったらレスキューお願いします。レスキューが待ち遠しい。

フェンタニルクエン酸塩注射液の効果は1時間半。

レスキュー使用：21回/日

4月16日

5:30 今日は調子いいよ。下痢もしてない。

痛み VAS=56mm→レスキュー後:VAS=37mm

10:30 (鍼始まってからどうですか?)

う〜ん、、、あんまり変わらないね。

17:00 鍼灸治療 8 診目

昨日トイレに行って3〜4回下痢しました。

脈診：肺無力、脾・腎微弦 84回/分

舌診：淡白、舌中乾燥、苔剥落、胖大、嫩舌、舌下静脈怒張

触診：右内関圧痛、右外関圧痛緊張、期門圧痛、右地五会、
左侠溪

☆治療部位

〈毫鍼〉右内関、右地五会、左侠溪、期門、右章門、左公孫

〈円皮鍼〉右内庭、右外内庭、右侠溪

レスキュー使用：20回/日

4月17日

5:00 昨日の朝から急に痛みが楽になった。

痛み止めの感覚が伸びているでしょ？お腹の張った感じとお腹の左側をおさえられる様な痛みと同じ程度で痛い。

9:30 今日は調子最悪です。

漢方ですか…うーん。

15:30 鍼灸治療 9 診目

今、あまり痛いことないかな。

脈診：肝滑、腎微弦、細、弱

舌診：淡白、白膩苔(舌中厚苔)、舌下静脈怒張

☆治療部位

〈毫鍼〉右期門、右章門

〈鍳鍼〉左内庭、左外内庭、左侠溪

〈e-Q〉中脘、滑肉門、天枢、太巨

〈円皮鍼〉左内庭、左外内庭、左侠溪

※右滑肉門、右天枢は左より熱さ感せず。

レスキュー使用：19回/日

4月18日

8:00 下痢は止まった。でもお腹が張っています。

10:30 昨日から半夏瀉心湯開始。下痢の回数減少。

16:30 便が出なくなってきて…。

17:00 鍼灸治療 10 診目

訪室時、苦痛表情あり。声掛けすると、レスキュー使用を希望される。以後閉眼し沈黙。

痛み：VAS=72mm

☆治療部位

〈毫鍼〉右外関、右内庭、右外内庭、左公孫

〈円皮鍼〉右内庭、右外内庭、右侠溪

レスキュー使用：19回/日

4月19日

8:30 お腹が張っていたい。

10:00 今日は調子が悪い。便が出ていないと、お腹張った感じがする。(痛み：VAS=66mm)

15:00 昼から下痢やった。

16:00 鍼灸治療 11 診目

腹の張りがきつい時がある。お腹が動いたら、あっちもこっちも痛い。

脈診：肝実、脾虚

☆治療部位

〈毫鍼〉右行間

〈円皮鍼〉右行間、左内庭、左外内庭

レスキュー使用：22回/日

4月20日

10:00 昨日よりはちょっとマシかな？

さっきレスキューしてもらったから痛みは今、これくらいかな？便は朝1回あった。血は出てないよ。鍼灸のところは大丈夫。効果？多少マシなんかな？

レスキュー使用：22回/日

4月21日

13:30 便が出る時、やっぱり痛い。

出ないのもしんどいけど、おならもあまり出ないし、少し張っている。

レスキュー使用：21回/日

4月22日

16:00 お腹はキリキリ痛い。夜も1時間〜1時間半くらいでレス

キューしないと、目が覚めた時に痛みがつよいから。
舌も痺れている。歯磨きは1回だけしている。

レスキュー使用：21回/日

4月23日

16:30 下痢の量は少なくなったけど、お腹がグルグル
痛いです。

18:00 鍼灸治療 12 診目

さっき、レスキューしてもらいました。

脈診：肝・腎微弦

舌診：暗淡白、湿润、舌中～舌根白黄膩苔

☆治療部位

<毫鍼>右期門、右章門、復溜、右臨泣、左太衝

<円皮鍼>左太衝、復溜

レスキュー使用：21回/日

4月24日

10:00 今は痛み大丈夫。さっき（レスキュー）してもらったから
ね。便は昨日の夕方から出ていない。出すはちょっとずつ
でている。

17:30 ちょっと、今日は……。発熱のため、鍼灸治療中止

レスキュー使用：22回/日

4月25日

8:00 レスキューをしてください。便が出ない。

14:30 下痢を止めてください。2回出ました。
水です。（ロペラミド塩酸塩 2錠使用）

18:00 鍼灸治療 13 診目

いたたた…今日も下痢でした。下痢の時は痛いです。常に
痛いよー。

☆治療部位

<毫鍼>復溜

<鍣鍼>左復溜、左足三里

<円皮鍼>左太衝、左陥谷、左外陥谷、右復溜

レスキュー使用：20回/日

4月26日

9:00 レスキューをお願いします。トイレに座っている時間も長
い時あるね。

16:00 鍼灸治療 14 診目

今日も下痢でした。

訪室時、身体を起こし、TVをみている。

脈診：肝・腎微弦

☆治療部位

<毫鍼>右期門、右行間

<円皮鍼>左内関、左外内庭、右復溜

レスキュー使用：20回/日

4月27日 レスキュー使用：19回/日

4月28日 レスキュー使用：20回/日

4月29日

10:30 下痢はしてないけど、朝軟便があった。

モルヒネに変えてみるって、腸閉塞になるかもって言われ
たけど、ずっと病院にはおれん。

レスキュー使用：19回/日

4月30日

12:00 すみません。下痢を止めてください。

16:30 鍼灸治療 15 診目

お腹も変わりないです。舌の先はピリピリしてます。

脈診：洪、腎無力

舌診：暗紅舌、舌下静脈怒張、舌尖紅、瘀斑

☆治療部位

<毫鍼>三陰交

<円皮鍼>神門、三陰交、左復溜

17:00 痛い。こんなに痛くなったの初めて。下痢が出てマシにな
ってきた。

レスキュー使用：20回/日

5月1日

15:00 痛みは全くないね。昼ごろに熱があるような感
じで頭がボーっとしていたけど、今は大丈夫です。

お腹、動いてる？

18:00 鍼灸治療 16 診目

昨日、あの後すごい痛くなりました。便をしたら治まった
けど、初めてでした。

脈診：洪

舌診：紅、舌尖紅、瘀斑、舌下静脈怒張

☆治療部位

<毫鍼>三陰交

<円皮鍼>左復溜、左三陰交

レスキュー使用：6回/日

5月2日

10:30 うーん。今までで一番調子いいかな？

でも、今度は出なくなりました。ご飯も食べたいけど、食
べたらお腹が張るからちょっと控えました。

11:30 さっき半下痢出ました。

17:30 鍼灸治療 17 診目

訪室時、苦痛表情なく妻とTVをみている。

☆治療部位

〈円皮鍼〉左三陰交、左外関

レスキュー使用：6回/日

5月3日

16:00 あーでも痛むなあ。お腹が動いている…出した方がすっきりするのかな？日中から下痢続いており、腸蠕動による痛みあり。午後より回数増加

レスキュー使用：11回/日

5月4日

16:00 (フェンタニルクエン酸塩注射液)減らしてから、ボーっとする感じはなくなりました。

レスキュー使用：19回/日

5月5日

5:30 塩化モルヒネ：1.8ml/h
フェンタニルクエン酸塩注射液：1.2ml/h
レスキュー：フェンタニルクエン酸塩注射液：3.7ml/hに変更

11:30 塩化モルヒネ1.8mlに変更になってからレスキュー頻回になっているため、減らした。

レスキュー使用：20回/日

5月6日

10:30 下痢はさつきありました。昨日は痛くて1時間ごとにレスキューしていたから眠いです。

22:30 テレビ見ているが、苦痛表情持続。

レスキュー使用：21回/日

5月7日

17:00 午後からレスキュー使用40分経過後から腹痛あり。
痛み：VAS=64mm。ウトウトされる。

17:00 入眠中のため、鍼灸治療中止

レスキュー使用：17回/日

5月8日

7:30 お腹が張ってしんどい。
下痢あるも腹部膨満感による腹痛あり。

14:00 ご飯はちょっとだけ食べた。下痢止めものんだ。
痛み：VAS=42mm。

17:00 鍼灸治療18診目
ちょっと下痢がですね…。

脈診：腎洪

舌診：舌尖紅、舌下静脈怒張

☆治療部位

〈鍬鍼〉三陰交、右足三里、復溜

〈円皮鍼〉右内庭、右外内庭、左復溜

レスキュー使用：21回/日

5月9日

15:00 食べた後は痛いけど、食べるのは唯一の楽しみです。

16:00 鍼灸治療19診目
あ…はい。。訪室時、苦痛表情あり。

脈診：腎洪、肝無力、脾弦

☆治療部位

〈毫鍼〉右三陰交、左復溜、左太溪

〈鍬鍼〉右公孫

〈円皮鍼〉右外関、左太溪、左公孫

※治療中から退室時まで入眠。

レスキュー使用：22回/日

5月10日 鍼灸治療中止

レスキュー使用：20回/日

5月11日

19:00 便は出ていないけど、腸が動く痛い。痛み：VAS=54mm

レスキュー使用：19回/日

5月12日

8:00 イタタ・・・便が出てお腹が痛い。痛み：VAS=68mm

レスキュー使用：22回/日

5月13日

16:00 2時間くらい寝ていたけど、また、お腹がしくしく。最近硬いんで。漢方は飲んでない。便が硬いとえらいんや。
痛み：VAS=35mm

18:30 便の形があるのが、ガスと一緒に出了。
痛み：VAS=74mm

レスキュー使用：20回/日

5月14日

10:30 今朝はお腹が痛かった。便が出る前から痛くて、出てからも痛かった。(排便あり)

16:30 鍼灸治療20診目
暑い。今日は暑いね～。トマトを食しながらTVを観ている。

脈診：細、無力、腎微弦、数(一息七至)

☆治療部位

〈毫鍼〉右期門、左復溜

〈鍬鍼〉左大敦、左内庭、左外内庭

〈円皮鍼〉左外関、左外内庭

5月15日

10:30 便…下痢が出ました。

痛み：痛み：VAS=24mm

15：30 レスキュー間隔 1 時間半～2 時間ほど日中でも空いている。

16：30 鍼灸治療 21 診目

今日は、別のところが痛いんですよ（別のところ？）膈がね、麻酔してもらったんだけど痛くて。レスキューは 1 時間半効いています。

脈診：細、弦、腎無力

☆治療部位

〈毫鍼〉右外関、左復溜

〈鍣鍼〉左行間、左内庭、左外内庭

レスキュー使用：16 回/日

5 月 16 日

16：00 排便 2 回ありました。お膈の傷は痛くないよ。

17：00 鍼灸治療 22 診目

苦痛表情なし。

脈診：脾洪、

舌診：紅舌、瘀斑、黄膩苔、舌下静脈怒張

☆治療部位

〈鍣鍼〉三陰交、行間、内庭、外内庭、俠溪、左外関

レスキュー使用：16 回/日

5 月 18 日

17：30 鍼灸治療 23 診目

午後から 1 時間おきにレスキューを使用しています。

脈診：細、一息五至

☆治療部位

〈毫鍼〉左外関

〈鍣鍼〉行間、内庭、外内庭、俠溪

〈円皮鍼〉左外関

レスキュー使用：19 回/日

5 月 19 日

16：30 昼食食べたら、下痢がでた。昼にたこ焼き、スイカ、トマトを摂取。

レスキュー使用：17 回/日

5 月 20 日

10：00 しらん間に寝ていることはあるけど…。便は朝だけ。

レスキュー使用：19 回/日

5 月 21 日

9：30 レスキューお願い、下痢もあったんで、下痢止めください。

16：40 鍼灸治療 24 診目

あ、うん。TV を観てられる。

脈診：腎虚

舌診：淡白、胖大、嫩舌、舌下静脈怒張

レスキュー：昼 1 時間おき、夜間 2 時間おきに使用

☆治療部位

〈毫鍼〉復溜、右膝関、左太衝、右陷谷、右外陷谷

レスキュー使用：19 回/日

5 月 22 日

8：00 なんか、昨日の夜あたりから、喉が痛くて、リンパ節が腫れている気がする。

14：30 下痢は落ち着いている。お腹動きだすと痛い。

17：30 鍼灸治療 25 診目

今レスキューしてもらった。

脈診：肝・腎無力、脾滑

触診：上肢に比べ、下肢が軽度冷え強い

☆治療部位

〈鍣鍼〉大都、復溜、左三陰交

〈円皮鍼〉右合谷

22：30 今日はレスキューの効きが悪いなあ。

レスキュー使用：19 回/日

5 月 23 日

12：00 モルヒネ：2.1ml/h、フェンタニルクエン酸塩注射液 0.2ml/h に変更する。痛み：VAS=80mm

16：30 鍼灸治療 26 診目

訪室時、ストッキングをはきながら TV を観ている。

脈診：脾実、肝・腎無力、やや数（一息七至）

☆治療部位

〈毫鍼〉膝関、左外関

〈円皮鍼〉右膝関

※治療中、排ガスあり。痛みはなし。

レスキュー使用：20 回/日

5 月 24 日

8：00 半分くらいは出た感じかな。GE 施行により消化不良便あり。

16：30 鍼灸治療 27 診目

今のところ（下痢）止まっている。

脈診：脾滑、肝無力、腎微弦、細、数

触診：足背浮腫

☆治療部位

〈鍣鍼〉陷谷、外陷谷、地五会、大都、左復溜

〈円皮鍼〉左陷谷、左外陷谷、左地五会

レスキュー使用：20 回/日

5 月 25 日

12：30 便が出ていない。日中の排ガス、排便なく、腹部膨満感+。

18 : 30 最近ちょっと便秘気味。腸の動く痛みあるけど、お腹が張ってしんどい。
痛み : VAS=63mm
モルヒネ : 2.1ml
フェンタニルクエン酸塩注射液 : 3.7ml
アセトアミノフェン 200 mg : 3錠
レスキュー使用 : 20 回/日

5月26日

15 : 00 テレビを見ながら苦痛表情あり。痛み : VAS=68mm
レスキュー使用 : 21 回/日

5月27日

10 : 30 調子よければ、1時間15分くらいあくけどなあ。レスキューしたら5分くらいで効いてくるけど、1時間くらいしたらチクチク、ズキズキしてくる。時間があくと余計に痛い。
(痛み : VAS=50mm)

15 : 30 2日分くらい出たわ。出る前が痛かった。

16 : 00 舌尖部に斑点あり。白色の付着物なし。
頬粘膜は触れると痛い。
レスキュー使用 : 20 回/日

5月28日

10 : 30 レスキューお願いします。
レスキューをフェンタニルクエン酸塩注射液→塩化モルヒネ 2.2ml に変更する。

16 : 30 レスキューお願い。こっちの方が効いている感じがします。
レスキュー使用 : フェンタニル 8 回/日
塩化モルヒネ 10 回/日

5月29日

10 : 00 痛みはマシになったが、便は出ていない。
そのため、お腹が張った感じがする。

16 : 30 鍼灸治療 28 診目
苦痛表情なく、TV を観ている。
昨日は熱がすごかった。39 度超えたんだよね。
触診 : 右太溪緊張、右湧泉緊張圧痛、三陰交硬結、陥谷・外陥谷・地五会軟弱
☆治療部位
〈鍧鍼〉右太溪、右湧泉、三陰交、陥谷、外陥谷、地五会
レスキュー使用 : 13 回/日

5月30日

10 : 00 レスキュー前 45mm→レスキュー後 18mm

14 : 00 今日はチャーハンと唐揚げ、餃子と半分食べた。

14 : 30 日中レスキュー2時間ごと。

16 : 30 鍼灸治療 29 診目
2時間くらい前に1回だけ下痢しました。けどそれから大丈夫。口の中は痛い。
脈診 : 滑
舌診 : 紅舌
触診 : 内庭・外内庭・俠溪圧痛、復溜緊張圧痛
☆治療部位
〈毫鍼〉復溜
〈円皮鍼〉内庭、外内庭、俠溪
レスキュー使用 : 15 回/日

5月31日

16 : 30 レスキュー使用間隔空いてきている。
時間帯で使用回数の差があり。
レスキュー使用 : 13 回/日

6月1日

16 : 30 夕方になると痛くなるな。
レスキュー使用 : 12 回/日

6月2日

6 : 00 レスキューお願い。さっき下痢した。下痢止めちょうだい。
レスキュー使用 : 14 回/日

6月3日

13 : 00 下痢継続中。ベッド上でうずくまり。
疼痛あり、食事摂取せず。レスキュー1時間おきに訴えるが疼痛続く。
レスキュー使用 : 16 回/日

6月4日

12 : 30 ご飯食べたないし、薬も飲めん。水も飲んだら、腸が動いて痛み強くなる、今はあかん。

16 : 30 鍼灸治療 30 診目
昨日の朝からお腹が張っていたい。
脈診 : 胃・腎微弦、肝浮
☆治療部位
〈毫鍼〉右足三里
〈鍧鍼〉行間、太衝、陥谷、公孫
レスキュー使用 : 14 回/日

6月5日

8 : 00 腸が動く痛みよりお腹が張る感じの痛みの方が強い。

16 : 00 昨日に比べればお腹の張りも痛みもマシ。

16 : 30 鍼灸治療 31 診目
ふう。ふう。ありがとう。痛みから苦痛表情あり。
脈診 : 脾滑、腎微弦、細

触診：右足三里緊張、外関表面軟弱・深部緊張

☆治療部位

<毫鍼>右足三里

<鍍鍼>行間、太衝、外関、復溜

レスキュー使用：15回/日

6月6日

9:30 腹部膨満続く。痛み：VAS=60mm

16:30 鍼灸治療 32 診目

うー…張った感じあります。ずっと。

脈診：細、虚、無力、腎渋、脾滑

☆治療部位

<毫鍼>左足三里

<鍍鍼>外関、行間、太衝

20:00 サンドイッチ食べたから痛くなったみたい。

レスキュー使用：12回/日

6月7日

13:00 鍼灸治療 33 診目 (レスキュー12:30)

はい…。下痢でた。TVつけているが、閉眼したまま、お腹に手を乗せている。

脈診：肝緊張、腎微弦、脾滑

触診：足三里緊張、行間圧痛

☆治療部位

<鍍鍼>足三里、曲泉、太白、行間

レスキュー使用：12回/日

6月8日

10:00 しんどいわ。戻した。便も出た。

訪室時、トイレでしゃがみこまれている。痛み：VAS=100 mm。

14:00 朝のアセトアミノフェン以降、内服できず。嘔吐1回あり。

嘔気継続する。

レスキューをPCAポンプに変更。

レスキュー使用：ドーズ回数14回/日、有効9回/日

6月9日

8:00 今日はマシかな？痛みより張りの方が強い。

レスキュー使用：ドーズ回数8回/日、有効7回/日

6月10日

18:30 昨夜、下痢とガスが出て、張り少しマシになった。

レスキュー使用：ドーズ回数10回/日、有効8回/日

6月11日

8:30 レスキュー使用：ドーズ回数19回/日、有効14回/日

16:30 鍼灸治療 34 診目

下痢でした。チクチクではなく、全体が張っている。下腹部あたりを針でチクチクされているみたい。

脈診：脾渋、腎微弦

舌診：淡白、白膩苔、嫩舌、胖大

☆治療部位

<鍍鍼>期門、行間、膝関、足三里

<円皮鍼>左内庭、左外内庭、左俠溪

6月12日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数8回、有効5回

14:00 何かウトウトしてしまう。お腹はちょっと張る。

16:30 鍼灸治療 35 診目

お腹全体が張って痛い。

脈診：胃滑、やや渋

触診：右足三里緊張、陥谷・外陥谷軟弱

☆治療部位

<毫鍼>右足三里、

<鍍鍼>行間、太衝、陥谷、外陥谷

*鍼灸治療中：入眠

6月13日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数12回、有効7回

16:30 鍼灸治療 36 診目

本日の痛み：NRS=4、昨日の痛み：NRS=6

脈診：一息六至、胃滑、腎無力

触診：左足三里表面緊張、行間軟弱圧痛、胸脇苦満

☆治療部位

<毫鍼>左足三里

<鍍鍼>行間、右期門、膝関

6月14日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数10回、有効10回

16:00 まだいいかとほっておいたらドーンと痛くなるからその前に使っている感じ。

化学療法 (FOLFILI+Pmad) 開始

17:00 鍼灸治療 37 診目

さつき柔らかく便ができました。今日はNRS=5。

チクチクした感じではなく、張った感じ。

脈診：胃滑、腎微弦、肝無力

触診：左足三里緊張、腎経緊張、陥谷軟弱、外陥谷軟弱、足の冷えあり (室温 25 度、寒い印象)

☆治療部位

<毫鍼>左足三里

<鍍鍼>膝関、太溪、太衝、陥谷、外陥谷、地五会、行間

6月15日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 25 回、有効 18 回
 6月16日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 40 回、有効 17 回
 15:30 午前下痢 3 回。下痢止めに落ち着いている。昼食を温めに歩行器使用でラウンジまくる。
 6月17日
 10:00 朝下痢した。痛い。痛み：VAS=72mm
 レスキュー使用：ドーズ回数 34 回、有効 16 回
 14:00 張りよりも、腸の動いた時の方が痛い。痛み：VAS=66mm
 17:30 鍼灸治療中止
 6月18日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 30 回、有効 17 回
 16:30 鍼灸治療 38 診目
 一回ちょっと下痢した。今日は半分以下かな？NRS=4 くらい。張った感じが落ち着いているかな
 脈診：肝洪、腎弦、細、脾微弦
 舌診：暗淡白、胖大、嫩舌、齒痕あり
 ☆治療部位
 <毫鍼>右足三里、三陰交
 <鍍鍼>行間、復溜、陰谷
 17:00 ちょっと歩く気になってきました。
 6月19日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 28 回、有効 16 回
 17:30 鍼灸治療 39 診目
 【妻】さっき帰ってきたところです。今日外出してた。
 【本人】うーん、痛い。【妻】今日は痛い日みたい。寝てる？
 脈診：腎弦、肝無力
 ☆治療部位
 <鍍鍼>太溪、復溜、右足三里、行間
 ＊軽度苦痛表情みせるも、すぐに入眠される
 6月21日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 26 回、有効 16 回
 16:00 下痢はしていません。排便 2 回あった。お腹の痛みは…まあ、ボチボチ
 6月22日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 27 回、有効 14 回
 14:00 排便は朝のみ、その後なし。痛み：VAS=68mm
 6月23日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 28 回、有効 17 回
 14:30 今日は便秘。軽度復痛あり。

6月24日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 25 回、有効 18 回
 16:30 腹水穿刺 1100ml
 6月25日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 18 回、有効 15 回
 16:30 鍼灸治療 40 診目
 今はマシ。NRS=5 以下。午前中がちょっとね、今日、水を抜いたからかな？しんどかった。今も動くと骨盤あたりがズキズキする。
 脈診：腎無力、胃微弦
 舌診：淡白舌、胖大、嫩舌、湿潤、紅点、舌下静脈怒張
 ☆治療部位
 <毫鍼>太溪、左陷谷、左外陷谷、左地五会
 <鍍鍼>右期門
 6月26日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 18 回、有効 15 回
 16:00 食堂でうどん食べてきました
 17:00 鍼灸治療 41 診目
 昨日よりマシかな？NRS=7 くらい。便はちょうどいいくらいのがでた。NRS=7 と言うのが苦痛表情はない。
 脈診：脾・腎無力、肝やや洪、細
 触診：足背浮腫、冷えあり。足三里表面軟弱・深部緊張。
 ☆治療部位
 <鍍鍼>足三里、陰谷、大都、行間、陷谷、外陷谷、地五会
 6月27日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 22 回、有効 13 回
 16:30 鍼灸治療 42 診目
 (治療前にレスキュー使用) ちょっと痛い。
 ☆治療部位
 <毫鍼>左陷谷、左外陷谷、左地五会、右足三里、右外関
 6月28日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 24 回、有効 14 回
 17:00 T=37.7。悪寒あり
 17:30 鍼灸治療 43 診目
 寒いね。寒い。。
 ☆治療部位
 <鍍鍼>湧泉
 ※布団に包まって震えているため、所見とれず
 6月29日
 10:00 レスキュー使用：ドーズ回数 29 回、有効 15 回
 11:00 今日はガスがでてないので張ってます。痛み：VAS=60mm

16:00 舌がピリピリするけど、食べられた。

6月30日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数31回、有効14回

7月1日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数19回、有効8回

11:00 朝ちょっと硬め出たよ。血は混じってない。痛み：VAS=65mm

20:30 Folfili+Pmad 6コース目開始。

終了後、CTにて左胸水悪化と左胸膜播種を疑う所見あり。
 今後は化学療法希望されれば行っていく。一度腹腔神経ブ
 ロックを試みるか

7月2日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数18回、有効15回

17:30 今日は出たよ。下痢だけ普通の便だった。

18:00 鍼灸治療44診目

今日はちょっと張ってる。便秘と下痢を繰り返していてち
 ようどいい時はあまりないね。今日はNRS=7~8くらい。

脈診：脾微弦、腎無力

☆治療部位

<毫鍼>復溜、左中封、右内関

<鍡鍼>太衝、俠溪

<円皮鍼>太溪、右内関

7月3日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数12回、有効9回

16:00 今日の痛みはNRS=4。まだマシな方です

17:30 鍼灸治療45診目

今日は比較的調子いいよ

脈診：腎・脾弦、肝無力、細

触診：胸脇苦満（R>L）

全体張っているが苦痛表情なし。

☆治療部位

<毫鍼>復溜

<円皮鍼>左内関

7月4日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数31回、有効14回

17:30 鍼灸治療46診目

相変わらずです。朝からと言うと4回くらい下痢だったか
 な。今はNRS=6くらい。

脈診：腎・肝無力、脾弦

触診：下腿冷え、浮腫あり、太溪深部硬結

☆治療部位

<鍡鍼>太溪、陷谷、外陷谷、地五会

<円皮鍼>太溪、左陷谷、左外陷谷、左地五会

7月5日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数23回、有効13回

17:30 鍼灸治療47診目

いつもと同じ感じですよ。NRS=5。

脈診：洪、腎無力・微弦

☆治療部位

<鍡鍼>太溪、左陷谷、左外陷谷

7月6日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数29回、有効15回

7月7日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数24回、有効16回

12:00 輸血開始

7月8日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数34回、有効17回

15:30 痛い…。 痛み：VAS=75→レスキュー後：VAS=35mm

7月9日

10:00 レスキュー使用：ドーズ回数35回、有効15回

ちょっと下痢した。今はVAS=64mm。痛みを訴えるが、塩焼
 そば食べている。

10:30 退院

*退院後

7月26日 再入院となる。

8月5日 腹腔神経叢ブロックを試すと、痛みの鎮静が認められた。

8月7日 腹腔神経叢ブロックを施行するも、疼痛コントロールできず。

8月12日 ハロペリドール開始

【評価ポイント】

- VAS、NRS等による評価
 レスキューを使用する時間帯に強く影響を受けるため、コメント
 および印象にて評価をする。
- 患者コメント
 7診目後「うーん…あまり変わらないね」
 8診目後「昨日の朝から急に痛みが楽になった」
 「痛み止めの感覚が伸びているでしょ」
 10診目後「多少マシなんかな？」
- 家族コメント
 波があるからわからない
- 医師・看護師・医療スタッフの印象
 投薬によるものもあるため、鍼灸治療の効果が得られていたかは

つきりとは言えないが、患者自身も少しマシになっていると言っているので、僅かながら効果があったと考える

【総括】

本症例は整腸目的に鍼灸治療を介入した。

介入以前より、腸蠕動痛、便秘に伴う腹部の脹痛があり、1日の中で下剤と止痢剤を交互に使用しているほど、排便コントロールが難しい状況であった。鍼灸治療介入期間中も患者の希望から頻繁に服薬されており、その様な状況下では整腸効果があったのかなかったのかは不明としか言えない。

患者コメント：「痛み止めの感覚が伸びているでしょ」「多少マシなかな」から、全く鍼灸治療の効果がなかったわけではなく、僅かながら腸蠕動痛は軽快していたのではないかと考えられた。

20130002 (NO.52)

【患者】75歳、男性

【既往歴】特記事項なし

【病態】膀胱癌

【ターミナル期】ターミナル前期

【現病歴】

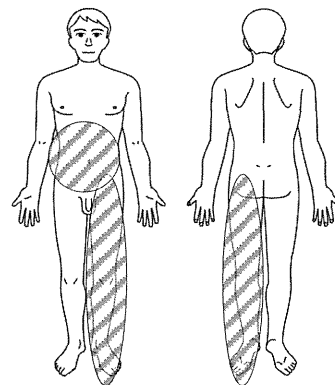
X-18年、経尿道的膀胱腫瘍切除術を行い、通院で経過観察をしていたが、5年ほどしてドロップアウトされた。

X-3年に入り、再検査の結果、膀胱壁全体に表在癌を確認。BCG膀胱注入療法を全8回行った。

X-2年、尿細胞診でClassIVと診断。X-1年にランダム生検および逆行性腎盂造影にて前壁と頂部に癌腫瘍を認められた。X年に膀胱全摘を目的に入院となった。

【鍼灸治療目的】

術後の排便コントロールおよび左下腿痛に対し、鍼灸治療を依頼があり、介入した。



【東洋医学的所見】

膀胱摘出手術後より、腸蠕動痛および左下肢に痛みを訴える。腸蠕動痛は鍼治療開

始前VAS=51mm。左下肢痛は治療開始前VAS=74mmと強い痛みを訴える。排ガスあるが、時折痛みがある。左下腿は特に後面が強く痛み、足先はしびれている。脈診：脾洪、腎微弦、行間軟弱、左合谷緊張圧痛、左内関軟弱圧痛、左足陽明経熱感あり。

【弁証】腎陰虚、足太陽膀胱経絡病、気虚、血虚（血瘀）

【鍼灸介入期間】35日間

【鍼灸治療回数】4回/週、19回

【転帰】退院

【最終鍼灸治療日～転帰】1日間

【評価】痛み評価はVisual Analogue Scale(以下VAS)を使用。また、全体評価として医療スタッフによる印象評価をカルテから抜粋し、総合的に評価をおこなった。

【鍼灸治療最終評価】

- 1) 左下腿外側部痛：著効
- 2) 腸蠕動痛：やや有効
- 3) 左足裏のしびれ：著効

【治療経過】

4月2日
18:30 昨日は足を右足と同じ高さに卸すことができなかったけど、右足とそろえておろしても痛くなかった。前はな、触れただけでも痛かった。けど、今日はこうして触れられるわ。

4月3日
10:00 左下肢がまた動きにくくなってきてます。
16:00 お腹を温めたら、張りも楽になったような。ガスも出るん分かるし、家でも3~4日は便が出なかったこともあった。
(3/31から大建中湯、イトプリド3錠使用)

腹壁ややぼったり。下肢を設置すると脹脛の痛み出現。
足関節背屈時に腓腹筋緊張。
17:00 鍼灸治療1診目
痛みはある時とない時がある。
日によって異なる。最近はお腹を温めてもらい、ガスも出て調子が良い。左下腿はひざ下から足首の上まで痛む。
(特に裏の方が)軽くぶつけても痛く、足先はしびれる。

脈診：脾洪、腎微弦

触診：行間軟弱、左合谷緊張圧痛、左内関軟弱圧痛、
左足陽明経熱感

腸蠕動痛：VAS=51mm→治療後：VAS=51mm

左下肢痛：VAS=74mm→治療後：VAS=29mm

☆治療部位

<毫鍼>左行間、左内庭、左外内庭、左俠溪、左合谷
<円皮鍼>左内庭、左外内庭、左俠溪

4月4日

16:00 リハビリでたつた。痛かったけど、立てた。
16:30 鍼灸治療2診目
今日もガス出ているので、張った感じはない。
グルグルいうとお腹が痛いです。今日も痛かった。
痛いのはグルグルいっているときだけ。左足はじっとしているといい、動かしたり、力入ると痛い。

脈診：肝洪

舌診：紅舌、舌尖紅、舌下静脈怒張

触診：左太溪軟弱、左大都軟弱陥凹、
左行間・内庭・外内庭圧痛、身体は寒い。

腸蠕動痛：VAS=31mm

左下腿痛：VAS=21mm→治療後：VAS=12mm

☆治療部位

<毫鍼>左行間、左内庭、左外内庭、左太溪
<円皮鍼>左大都、左内庭、左外内庭

4月5日

2:00 便が硬くなってきとるで出にくいね。
腸蠕動痛：VAS=0mm、下腿痛：VAS=42mm。
17:00 鍼灸治療3診目
昨日に比べたらグルグル言っても痛い感じは弱くなっている感じがする。足も動かしたら痛かったのが、今日はそんなに痛くない。しびれた感じも前と比べると1/3くらいになった。しびれの強さもだいぶマシになった気がする。お風呂に入ったけど、台にも上がれんくって、温めたらビャー！！と痛みがあったけど、そんなに痛くなかったよ。

脈診：脾・腎滑

舌診：紅舌、舌尖紅、無苔

触診：右復溜圧痛、右公孫緊張圧痛、左太泊陥凹、右内庭・外内庭・
俠溪軟弱圧痛

腸蠕動痛：VAS=4mm

左下肢痛：VAS=22mm

しびれ：VAS=35mm(介入前)→治療後：VAS=17mm

☆治療部位

<毫鍼>左行間、左内庭、左外内庭、左太溪
<円皮鍼>左内庭、左外内庭、左俠溪

18:00 下剤使用すると脱水になる可能性あり、使用せず。

22:30 左足の円皮鍼、痛みがあり抜去。

4月6日

13:30 痛いことはないけど、痺れとる。
20:00 便が出そうや。トイレに行くわ。
自然排便あり。足は痛むが、踵はつけることが可能。

4月7日

12:30 今日休みで予定ないし、13時になったら車椅子に乗ってみたい。前向き発言が増えてくる

4月8日

15:00 痛み止めは結局飲んでから6時間ほどたたな効いてないと思うわ。

4月9日

7:00 いらん。そんなん効かんし。アセトアミノフェン服薬拒否
9:30 腫れもひき、背屈すると、下腿後面でつっぱって痛いです。母趾～足底にかけて痺れ+。三頭筋の筋緊張・拘縮あり。

17:30 鍼灸治療4診目

お腹の方は調子よくて、便もスルっとでた。2~3回やったかな。お腹の動いた時の痛みはもうないです。左足も触れられても痛くない。

脈診：一息七至、滑

触診：左下腿の緊張軽減、右行間軟弱、右大都軟弱

左下腿動作時痛：VAS=30mm→治療後：VAS=4mm

夜間足底にピリピリしたため、円皮鍼抜去。

☆治療部位

<毫鍼>左内庭、左外内庭、左俠溪、右行間、左太溪

<円皮鍼>右大都

4月10日

9:30 臥床で、左下肢の運動を積極的に行われている。腫脹軽減し、皮膚に皺が寄っている。痛み止め使用しておらず。

17:30 鍼灸治療 5 診目

今日、便が2回でました。踏んばった時に痛みあったけど、出てしまえばスカッとしました。足の方も、同じ強さで力が入ったら鍼灸前を10とすると7~8くらい。体重かけたら10→8~9徐々にマシになってきてる気がする。

脈診：滑

舌診：淡紅、舌尖紅、白膩苔

左下肢痛：VAS=9mm、しびれ：VAS=46mm

※しびれの部位、指先+土踏まず(2×7cm範囲)が特に強い

☆治療部位

<毫鍼>左太溪、左復溜、左陷谷、左行間

<円皮鍼>左陷谷、左外陷谷

4月11日

13:30 あまり眠れなかった。身の置き場がなくて。

16:30 鍼灸治療 6 診目

全身怠い感じ。夕食後だから7~8時くらいが特に。昨日の夜は点滴止まって、ドタバタしとったけど、すぐに対処してもらったんや。しびれは、リハ後のため全体痺れると。肩こりもある。

脈診：滑、數

足の痛み：VAS=25mm→治療後：VAS=10mm

☆治療部位

<毫鍼>右足三里、右合谷、左外関、左後溪、左太衝

<円皮鍼>合谷

20:30 踵だけでなく、着床可能になる。

4月12日

16:00 鍼灸治療 7 診目

リハビリの先生に、昨日より足が上がるようになってるって言ってくれたし、痛みもない。あと一歩や。足の先と淵のところがしびれとるくらい。

脈診：滑、腎微弦

触診：左太溪軟弱、左太衝表面緊張、右地五会軟弱、右足三里表面

緊張深部硬結。

左下肢痛：VAS=17mm

しびれ：VAS=22mm→14mm

☆治療部位

<毫鍼>右足三里、右地五会、左太衝、左太溪

<円皮鍼>合谷

4月13日

13:30 足細くなったし、思い通りに動くようになるだけ。

あと1週間もすれば歩けるようになると思う。

4月14日

8:00 便は出てないけど、ガスは出とる。楽になってきた。

20:30 足のしびれはまだ続いとる。

4月15日

7:00 便がやっぱり出えへんわ。痛いからかなん。

16:00 下腿腫脹はほぼ改善。

4月16日

7:00 排便あり。

17:00 鍼灸治療 8 診目

左足はぎゅーっとしたら痛いけど、普通にしたら痛みなし。

脈診：肝・腎無力、93回/分

舌診：淡白、舌尖紅、胖大、嫩舌

睡眠：寝つきは悪いが以前より眠れる

左下肢痛：VAS=10mm

しびれ：VAS=9mm→治療後：VAS=12mm

☆治療部位

<毫鍼>左外関、左内庭、左外内庭、俠溪、太衝、左臨泣、左液門

4月17日

11:00 14日に排便少量あり。14日以降、ガスのみあり。

17:00 鍼灸治療 9 診目

痛みはだいぶ楽。しびれは昨日してもらってから、5~6時間しびれがなくなって、朝方元に戻ってきました。今日は、便秘があかんです。

左下肢痛：VAS=10mm→治療後：VAS=0mm

しびれ：VAS=11mm→治療後：VAS=0mm

☆治療部位

<毫鍼>左合谷、右上巨虚、右太衝、俠溪、左内庭、左外内庭、左太溪

<円皮鍼>俠溪

4月18日

17:30 鍼灸治療 10 診目

左足の鍼が昨日の夜11時くらいにカーッと熱くなってき

て、ピリピリしたからとってもらった。便秘のせいであんまり食べられなかった。

脈診：左腎虚、沈

舌診：淡紅、舌尖紅、白膩苔

触診：右太溪陷凹、右上巨虚緊張

左下肢痛：VAS=20mm→治療後：VAS=7mm

しびれ：VAS=30mm→治療後：VAS=14mm

腹部膨満感：VAS=42mm→治療後：VAS=0mm

※右足の第1指を動かすとしびれに加え、ツツパリ感

☆治療部位

<毫鍼>八風穴、右太溪、右三陰交、右上巨虚、行間、左公孫、
左内関

4月19日

10:00 左下肢痛はなし。しびれは時々あるとのこと。
腹部ソフト、排便少量あるが、スッキリ感はない。
21時、センノシド2錠使用。

18:30 鍼灸治療11診目

今日、便だしてもらったら、たくさん出ました。
痺れはちょっと変わってきたけど、なんか土踏まずのところが外側に向かってひきつってます。強く握られてもそんなもんかなって感じですよ。

脈診：肝虚、やや洪

舌診：紅舌、舌尖紅、白膩苔

左下肢痛：VAS=12mm→治療後：VAS=10mm

しびれ：VAS=17mm→治療後：VAS=0mm（ツツパリ感はVAS=23mm）

☆治療部位

<毫鍼>右上巨虚、右太衝、左蠡溝、左束骨・京骨の間、左八風穴
<円皮鍼>左公孫、左申脈、右外関

4月20日

15:00 足はちょっと痛いけど、ずいぶん、マシになったんや。手術終わって、しびれて痛いし、尿も大変やった。ここまできよくなるとは思ってないんだわ。

4月21日

15:30 もうちょっと（足が）柔らかくなってくれたら、足が動きやすいんやけど。

4月22日 リハビリで立つことができ、その続きに杖で歩いてみたら、歩けた。

4月23日

14:00 自然排便あり（普通便）

18:00 鍼灸治療12診目

円皮鍼はピリピリした感じしとったんではずしてもらいま

した。次の日は一日中落ち着いてました。でも、その後から波のように強くなったり弱くなったり…。そうはいつでも鍼灸治療始める前を10としたら、今は1あるかないか。

脈診：胃弦、肝・腎無力、81回/分

排便：一昨日：下痢、昨日：なし、本日：自然排便

左下肢痛：VAS=13mm→治療後：VAS=6mm

しびれ：VAS=11mm→治療後：VAS=6mm

※土踏まずに痛みが走ると指先や外側に向かってびりびりしびれる。
（0~2回/日）

☆治療部位

<毫鍼>左然谷、右衝陽、左地機、左中封
<円皮鍼>左然谷

4月24日

16:00 便の調子整ってきました。普通より、ちょっと硬めかな？
痛みなし、足底のしびれあり。

17:00 鍼灸治療13診目

昨日、やっぱりピリピリしたから外してもらったんや。
（ピリピリというのは、普通の痺れと一緒にですか？）
いや、ピリピリというか、ジーンと重たい感じ。スムーズに足が出るようになってきました。

脈診：脾・腎弦、肝洪

舌診：淡紅、舌尖紅、胖大

左下肢痛：VAS=7mm→治療後：VAS=3mm

しびれ：VAS=7mm→治療後：VAS=0mm

☆治療部位

<毫鍼>右足三里、右三陰交、左地機、左中封、左公孫

21:00 足底にしびれあり。

4月25日

18:30 鍼灸治療14診目

昨日の夜にビリーツとしびれというか痛かったんです。
9時くらいには眠剤飲んでちょっと眠れたからいいけど。
1時間半~2時間くらいかな？朝方もピリピリしていて、
それでお昼過ぎにちょっとでたくらいかな？リハビリ後は
3時間くらいは静かになってたんですけど、今ちょっと出始めてきてます。

脈診：脾洪、肝・腎微弦、細

舌診：淡紅、白黄膩苔、舌尖紅

朝方より夜の方がしびれ強い。足陽明経熱感あり。

左下腿痛：VAS=5mm→治療後：VAS=5mm

しびれ：VAS=15mm→治療後：VAS=3mm

☆治療部位

<毫鍼>合谷、三陰交、左内庭、左外内庭、左侠溪、左公孫、右衝陽

<円皮鍼>左三陰交、合谷

4月26日

17:30 鍼灸治療 15 診目

今日は痺れもなかったよ。むしろ胸の方や。血圧は異常な
い言われたんだけど、リハビリの時に体を動かしたときに
痛かったんや。(胸部から背部 Th11~12 付近に痛みがあり)

脈診：肝洪

舌診：紅舌、白膩苔、舌下静脈怒張

☆治療部位

<毫鍼>右後溪、左三陰交、左内庭、左外内庭、左侠溪、右地五会

<円皮鍼>右後溪、左三陰交、右地五会

4月27日

3:00 ジンジンしてな。鍼のせいじゃないと思うんやけど、抜い
といて。

13:00 便は柔らかな感じやった。

4月28日

15:30 左下肢にまだしこりが少し残ってる。これが取れたら、感覚
もしっかり戻ってくるんちゃうかな？

4月29日

15:30 便が柔らかくなってきたため、酸化マグネシウムの使用拒否。
退院に対して、意欲的に。

4月30日

9:30 精神的に安定。前向きの発電がきかれるようになる。

17:30 鍼灸治療 16 診目

足のしびれ変わってきて、今度は足の小指~中指(第三指
~五指)の3本とちょっと裏側がしびれとる。親指はだい
ぶ軽くなった気がする。リハビリの先生にも ギュッとや
られても痛くないし。

脈診：脾微弦

しびれ：VAS=13mm→治療後：VAS=7mm

☆治療部位

<毫鍼>左地機、左太衝、左三陰交、左足三里

5月1日

18:00 鍼灸治療 17 診目

夜はしびれが少しあって、朝にちょっとあったけどもリハ
ビリの前に靴下脱いだ時に「あれ？しびれてないな」って
思ったんです。退院させてもらおうと勝手に思ってます。

しびれ：VAS=5mm→治療後：VAS=5mm(左第1~2指はしびれなし)

☆治療部位

<毫鍼>左足三里、左三陰交、左太衝、左地機

<円皮鍼>合谷

5月2日

14:00 足は80%くらい回復した気がする。そのうち95%くらいま
でなるやろ。

18:00 鍼灸治療 18 診目

朝方冷えたので、しびれがきつくなりました。ツッパリ感
はほとんどないです。

脈診：脾滑

しびれ：VAS=13mm→治療後：VAS=4mm

☆治療部位

<毫鍼>左三陰交、左上巨虚、左陷谷、左外陷谷、左臨泣

<円皮鍼>左復溜

5月3日~5月5日 外泊

5月6日

16:30 足のしびれはふとした時に感じるけど、家に帰って
もこれなら動けるなって思えたんや。

5月7日

17:30 鍼灸治療 19 診目

外泊中に家に帰って砂利道を歩いた時は「あーしびれてい
るな」と思ったけど、家に入って靴下脱いたら1時間ほど
全くしびれがなかった。1週間前は立つのもやっとだった
けど、リハビリの先生にもまっすぐ歩けると言われた。

脈診：腎洪、87回/分

舌診：紅舌、舌下静脈怒張、舌中舌根に黄膩苔

☆治療部位

<毫鍼>右太溪、左束骨・京骨の間、左内通谷、右足三里

<円皮鍼>右太溪、左三陰交

5月8日 退院

【退院後の経過】

7月12日 左下肢が全体に腫れている。夕方から晩にかけて座位にて
会陰部痛あり。

7月19日 左下肢の腫れまだあります。会陰部も痛みが変わらず、座
りにくいです。CTの結果、膀胱癌再発、治療は放射線、抗
癌剤治療しかない。

【評価ポイント】

- VAS、NRS 等による評価
腸蠕動痛はVASの変化は治療直後では認められなかった。1診目
VAS=51mmが2診目VAS=31mm、3診目ではVAS=0mmと回数を重ねる

ことで緩和となったが、自然緩和の可能性もあるためやや有効と診断した。

左下腿痛は1診目 VAS=74mm→治療後：VAS=29mm まで緩和、2診目 VAS=21mm→治療後 VAS=12mm と治療直後より明らかな緩和が認められ、著効と診断した。

しびれは治療介入前に訴えはなかったが3診目より追加で治療依頼があり開始した。鍼灸介入前 VAS=35mm であったものが1回の治療で VAS=17mm まで軽減。以後治療直後はしびれをほとんど感じない状態まで緩和した。また、日内変動も認められたことから、著効と診断した。

● 患者コメント

9診目「しびれは昨日してもらってから、5～6時間しびれがなくなった」

12診目「鍼灸治療始める前を10としたら、今は1あるかないくらい」

● 家族コメント

鍼灸治療開始後から、何に効果があったかはわからないが(患者)本人が調子よいと言っているので効果があるという印象を持っていた。

● 医師・看護師・医療スタッフの印象

自然経過による可能性もあるため、鍼灸治療だけの効果は不明ではあるが、患者の信頼はあったと考える。

【総括】

本症例は膀胱全摘術後より発症した腸蠕動痛、左下腿痛、左足のしびれに対して鍼灸治療介入してきた。介入時は排便コントロール良好であったが、腸蠕動痛が残っていたことから、やや有効と診断した。

左下腿痛は、1診目 VAS=74mm→VAS=29mm と明らかな改善が認められ、15診目以降から左下腿痛を訴えることはなかったことから著効と診断した。左足のしびれは、指の裏および土踏まずの部分を中心に強い痺れを訴えていた。途中から、痺れよりツツパリ感に変わってきたが、VAS=35mm 程度の痺れを訴えていたものが退院時にはほぼ気にならない程度まで緩和していた。

この症例では円皮鍼を使用するとピリピリすると看護師に伝え、抜鍼していたが、確認したところしびれが強くなったわけではなく、「鍼が効いているな」というジーンとした感覚であり、それまでのしびれとは別であることが分かった。また、事前にピリピリするなど、なにを感じたら剥がすよう指示したため、抜鍼していたことが分かった。

鍼の響きであるため、有害事象ではなかったと診断した。

20130003 (NO. 53)

【患者】59歳、女性

【既往歴】3月23日に退院後、外来にて化学療法を続ける。家庭の事情により避難的に再入院となった。

【病態】葉状腫瘍

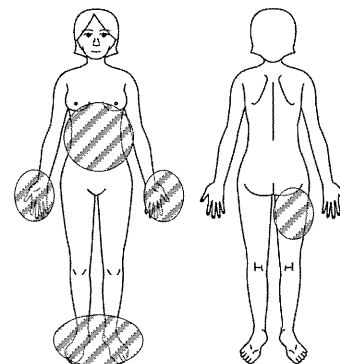
【ターミナル期】ターミナル後期

【現病歴】

X-2年1月、左乳腺腫瘍摘出術。X年7月末、誘因なく右股関節に痛みを訴える。8月に入り、近医整形外科に受診。骨盤腫瘍を疑い本病院に紹介された。股関節 ROM FULL、歩行時の痛みあり、圧痛なし、腫瘍触知でき検査入院となった。精査の結果、葉状腫瘍転移が認められた。12月になり、再検を行ったところ、腫瘍巨大化(ロキソニン・MS コンチン 30mg×3)。PET 検査を行い、再入院となる。12月頭から右坐骨神経領域で痺れ、知覚鈍麻、運動障害(尖足)、EHL(TA)：0~1の状態だった。12月~3月まで化学療法入院していた。患者の自宅に帰りたい希望から外来にて対応となっていた。

【鍼灸治療目的】

腹部膨満感、右大腿外側部痛(癌性疼痛)、手のしびれに対する鍼灸治療依頼があり、介入した。



【投薬状況】

オキシコンチン、ハイベン、リリカカプセル、レスキュー：オキシコドン
化学療法：パクリタキセル

【東洋医学的所見】

脈診：弦、細、腎無力、食事：良好、睡眠：良好、便通：2~3日前から硬くなってきている。右下肢深部冷えと浮腫、左下腿は熱感、左上巨虚緊張圧痛、右太溪軟弱冷感、右蠡溝軟弱陥凹

【弁証】腎虚証、気虚、血虚、血瘀

【鍼灸介入期間】45日間(外来期間含む)

【鍼灸治療回数】入院：4回/週、外来：1回/週、全18回

【転帰】逝去

【最終鍼灸治療日~転帰】5日間

【評価】痛み評価は Visual Analogue Scale(以下 VAS)を使用していたが、途中より頸椎転移に伴う運動障害が出現してからは Numerical Rating Scale(以下 NRS)を使用した。また、全体評価として医療スタッ

フによる印象評価をカルテから抜粋し、総合的に評価をおこなった。

【鍼灸治療最終評価】

- 1) 右大腿後面痛：有効
- 2) 腹部膨満感：やや有効
- 3) 手のしびれ：やや有効

【治療経過】

4月4日

化学療法：PTX+Bev

- 10：30 体調に著変なし。
オキシコドン 10 mgを 2～3 回/日予防目的に使用。食事食べられている。
睡眠良好。WBC：9900、Hb7.1
- 13：30 この前の抗癌剤の時は、吐き気と怠さはつらかった。
- 14：00 鍼灸治療 1 診目
やはり毎日治療していた時と違って、ちょっと便秘だったりありますけど、調子よく過ごせています。右の足は痛かったです。範囲も小さくはなってきたけど。

脈診：弦、細、腎無力

食事：良好、睡眠：良好

便通：2～3 日前から硬くなってきている。

触診：右下肢深部冷えと浮腫、左下腿は熱感、左上巨虚 緊張圧痛、
右太溪軟弱冷感、右蠡溝軟弱陷凹

☆治療部位

〈毫鍼〉右復溜、右侠溪、左上巨虚

〈円皮鍼〉右蠡溝、右内関、右神門

4月11日

- 10：00 前回の化学療法から少し怠い。2～3 日前から下痢。オキシコドン 3 回/日。本人は下痢が続いたために来院せず。

4月16日 家庭の事情により避難目的に入院

4月17日

- 6：00 オキシコドン（錠）飲んだので、今は大丈夫です。そろそろ痛くなりだしてきたのかな？って感じです。

8：30 痛みもないです。指先少しピリピリして ます。

10：00 オキシコドンを 8：00 に飲んでおり、右大腿後面痛（NRS=）5 程度。

13：30 CT 画像所見より、骨盤腫瘍は 3 日目と変わらず。左肺転移 やや増大。右尖足を起こしている。

19：00 鍼灸治療 2 診目

家族でドタドタして戻ってきました。お父さんが入院して

しまうから、私も一人で生活できないし。先生にお会いしたかったんですよ。（先週お会いできなかったですからね）
そうですよ。あの時、実は前の日に下痢を 2 回ほどしたんです。そしたらなんかむれなくて。朝方近くまで起きていたら、なんか気持ち悪くて。それまではなる居ながらに調子よく過ごせていました。

排便：便秘傾向（昨日より）

右大腿部痛：VAS=28mm、腹部膨満感：VAS=23mm、

自宅では腹部膨満感なく過ごせていた。

☆治療部位

〈毫鍼〉上巨虚、右復溜、右通谷

レスキュー使用回数：2 回

4月18日

8：00 割と楽です。

12：30 化学療法終了。気分不快感なし。

17：30 鍼灸治療 3 診目

お父さん、別の病院に入院したんです。先生、事故したらやっぱり調子悪くなるんですか？お父さん、事故の後からピリピリしていたんです。鍼とかで何かできたりするんですか？

心配そうに話すのですがすぐに話題を変えられる。

右大腿痛：VAS=20mm→治療後：VAS=20mm

腹部膨満感：VAS=40mm→治療後：VAS=23mm

☆治療部位

〈毫鍼〉右内庭、右外内庭、右侠溪、左外関、右復溜、

右上巨虚

20：00 仙骨部に褥瘡あり。

レスキュー：1 回

4月19日

5：30 オキシコドン使用。NRS=6 程度の痛みがあり、30 分後に効果がある。

10：00 少ししんどいですが、以前の化学療法の時よりマシです。

12：30 オキシコドン使用。（NRS=6）

17：30 鍼灸治療 4 診目

やっぱり今日はしんどいですね。先週を 10 としたら 8 か 9。

前回の入院の事を思ったら 1/10 くらいなんですけど。

脈診：肝腎脾弦

排便：軟便だが、普通便量あり

☆治療部位

〈毫鍼〉右内庭、右外内庭、右侠溪、右復溜

〈円皮鍼〉右太溪、右蠡溝、内関、右侠溪